

AOS画像解析フォレンジックサービス

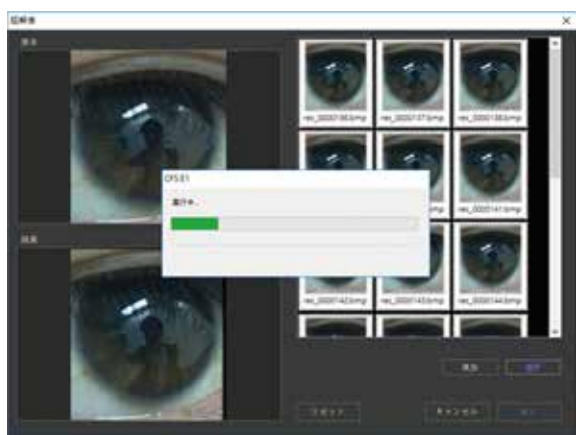


経済産業大臣賞の技術力で、監視カメラからドライブレコーダー、IoTデータまで画像を復元・鮮明化することで証拠データを抽出、解析します

1999年から法執行機関の証拠調査で多数の実績 2015年に経済産業大臣賞受賞

AOSでは、1999年から警察・検察などの捜査機関の依頼で困難とされている証拠データの分析・復旧・調査で、数多くの実績をあげております。2015年にはその実績から経済産業大臣賞を受賞。高度な解析技術で、瞳の中にうつった人物や、走行中の車内の人物像の鮮明化。また、事故で再生不可となった車載記憶媒体からも捜査の手がかりとなる証拠データの抽出、復元、解析をいたします。

瞳に映った犯人も超解像度化技術で証拠データとして解析します



容疑者がスマートフォンで撮影していた写真の中に被害者の瞳に容疑者の影が映りこんでいることがわかり、容疑を裏付ける決めるための証拠とされた事件がありました。AOSの画像解析フォレンジックの超解像度化の技術は、複数フレームの画像ピクセル情報を計算し組み合わせることで、高解像度の画像に変換し、瞳に映った人物像も浮き上がらせることが可能です。

業務用ビデオ ドライブレコーダー 監視カメラ 家庭用ビデオ スマートフォン SD・μSDカード



AOS画像解析フォレンジックサービスでできること

 画像の鮮明化・解析		 動画の復元・解析	
超解像補正	複数枚の低解像度画像からピクセル情報を計算、組み合わせて高解像度の画像を作る補正。	削除された動画ファイルの復旧	監視カメラ、ドライブレコーダー、スマホ、あらゆるデバイスの削除された動画データを復旧。
フォーカス補正	焦点がぶれ、識別が困難な映像を調整して文字や、数字が一部でも読み込めるように補正。	破損した動画ファイルの復旧	ファイルが破損していても、コーデック情報からフレーム単位でデータを検出し修復して再生。
ブレ補正	高速移動で動体がブレて識別が困難な画像を補正。高速道路で車のナンバーの鮮明化などで実績。	復元後は画像に変換	復元後の後工程として画像の鮮明化作業に直ぐ着手でき、証拠提示できるような画像に変換し保存が可能。
角度補正	角度がきつく識別が困難な車のナンバープレートや、看板の文字も読めるレベルに広く伸ばし識別。	独自システムの動画復旧	ディスクが独自のファイルシステムを利用していて、再生プレーヤが壊れた場合でも、再生可能。

画像解析フォレンジックサービスの活用事例

スマホの動画から証拠となる画像の鮮明化



超解像技術で鮮明化

スマートフォンや、ビデオカメラで撮影した映像から、一部の小さな画像でも複数枚のピクセル情報を組み合わせて高解像度の画像に変換します。

事故の瞬間のドライブレコーダーの映像の復元



破損動画の復旧

事故の際に破損し、読み込めないドライブレコーダーの動画データを修復して証拠データとして抽出します。ファイルサイズ0となったSDカードからでも復元します。

事故の瞬間のドライブレコーダーの映像の鮮明化



ブレ補正で鮮明化

高速走行する自動車のブレたナンバープレートブレた方向を調整して解析。撮影時のカメラのブレで、識別が難しい画像の解析にも有効です。

フォーマットされた監視カメラの動画の復旧



フレーム単位で復元

一部の上書き、フォーマットされて初期化された監視カメラの動画も、それぞれのフレームに蓄積されたコーデック情報からフレーム単位で修復、復元可能です。

サービスの流れ

1. ご相談

調査対象と内容の確認

2. 保全

調査対象のデータをコピー

3. 調査

コピーデータを解析

4. 納品

解析データを納品



画像鮮明化・解析サービス

1 ご相談(無料)	秘密を保持しつつ事案を確認し、調査対象の特定や調査内容および調査方法などをご提案します。
2 証拠保全	調査対象となる媒体のデータを専用機器で複製。複製したデータについてオリジナル媒体のデータと同一であることを確認し、証拠性を確保します。
3 解析調査	対象となる画像ファイルの鮮明化が可能な場合の内容と見込みについての判断とご報告を行います。 ・事前に鮮明化の対象(車のナンバーや文字など)を取り決めます。 ・鮮明化が成功したか否かの判定基準については、事前に取り決めさせていただきます。(1文字でも成功など)
4 データ納品	鮮明化されたデータを納品致します。
価 格	230,000円～ 特急料金(オプション):合計金額の20%増し お急ぎの場合は優先して対応させていただきます。



動画復元・解析サービス

1 ご相談(無料)	秘密を保持しつつ事案を確認し、調査対象の特定や調査内容および調査方法などをご提案します。
2 証拠保全	調査対象となる媒体のデータを専用機器で複製。複製したデータについてオリジナル媒体のデータと同一であることを確認し、証拠性を確保します。
3 解析調査	対象となる画像ファイルの復元が可能な場合の内容と見込みについての判断とご報告を行います。 ・事前に動画復元の範囲を取り決めます。 ・復元が成功したか否かの判定基準については、事前に取り決めさせていただきます。
4 データ納品	復元されたデータを納品致します。
価 格	230,000円～ 特急料金(オプション):合計金額の20%増し お急ぎの場合は優先して対応させていただきます。

※お客様ご指定の現地保全(裁判所も含む)の場合は、出張にかかる技術者の拘束時間と現地までの交通費(実費)が、別途追加となります。
 ※「保全」のみの依頼もお受けいたします。 ※画像解析が成功したか否かの判定基準については、事前に取り決めさせていただきます。
 ※データ納品用媒体の価格、コピー媒体の費用は価格に含まれています。
 ※調査対象の媒体容量が64GBを超える場合は別途見積りとなります。
 ※納期は弊社預かり後約2～3週間ですが、調査対象の機種や台数およびデータ量によってはそれ以上かかる場合があります。

お問い合わせ

AIデータ株式会社 リーガルデータカンパニー

〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-13-1 虎ノ門40MTビル4F

TEL:03-6809-2117(平日9:00～18:00) ✉fss@aidata.co.jp

www.fss.jp